

## 2.7 シミュレーション科学の発展のための提言

シミュレーション科学は新しく、しかも、今後最も重要となる科学技術の方法論の一つであり、これを積極的に推進することは、我が国の科学技術の推進・発展に対し多大なる貢献をもたらすだけでなく、中・長期的には我が国の産業競争力の強化に繋がるものである。このような中で、センターが世界最高性能の地球シミュレータを有し、世界一の研究成果を創出していることは、シミュレーション科学の推進基盤を構築するものとして高く評価できる。

今後のシミュレーションの課題は、「マルチスケール・マルチフィジックス・シミュレーション」であり、これをどのように実現していくのかに関し、国家レベルでの戦略を構築していかなければならない。センターに対しては、そのための基盤を強化していくことと、開発に向けてのイニシアティブを発揮することを期待する。

また、そのためにも、今後も短期的視点に囚われることなく、継続的な投資が行われ、次々と最先端の研究成果が創出されていくことを期待する。

更に、科学技術基本計画において推進されている重点4分野のいずれにおいても、シミュレーションは欠くことのできない手法であり、特別な事業としてセンターを核とし、国が共同して推進することが、上記の国家戦略を構築する上でも重要なことと考える。